



Ensemble Hall
Concert Series

vol.6

星降る夜のオンド・マルトノ

クリスマス・コンサート

今世紀初めにフランスで発明された電波楽器、オンド・マルトノ。
その幻想的な響きに誘われて、クリスマスの夜、びわ湖のうえに星が降る。

CHRISTMAS CONCERT



PROGRAM

- アラベスクI ——— ドビュッシー作曲
オンド・マルトノ+ハーブ
- ルミネッセンス ——— びわ湖ホール・ヴァージョン
原田節作曲 オンド・マルトノ+弦楽四重奏
- サナルー ——— 原田節作曲 全員
- お話 ——— 「オンド・マルトノってどんな楽器？」
- 熱伝導率 ——— 池辺晋一郎作曲 オンド・マルトノ
- 水 ——— メシアン作曲 オンド・マルトノ+テューブ
- 地の塩 ——— 原田節作曲 オンド・マルトノ+ヴァイオリン
- のすたるじあ ——— 長澤真澄作曲 ハーブ+オンド・マルトノ
- クリスマスのパストラル ——— ジョリヴェ作曲 オンド・マルトノ+チェロ+ハーブ

1998年12月22日(火)
19:00開演 滋賀県立芸術劇場
びわ湖ホール 小ホール

- 主催=財団法人びわ湖ホール
- 入場料=一般4,000円/学生席2,500円(いずれも全席指定)
- 学生席はびわ湖ホールでのみ取り扱っております
- 6歳未満のお子様はご入場になれません
- チケット取り扱い ●びわ湖ホール TEL.077-523-7136
- チケットぴあ TEL.06-363-9999 ●チケットセゾン TEL.06-232-9090

チケット発売開始 9月12日(土) 10時
友の会優先発売開始 9月9日(水) 10時

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号



星降る夜のオンド・マルトノ クリスマス・コンサート



“オンド・マルトノ”。楽器の名前にしてはふん風変わりだし、奇妙な形をした箱が並んでいるところも、ほかの楽器とはちょっとちがう。オンド・マルトノは、今世紀初め、電気技術士で音楽家でもあったフランス人モリス・マルトノによって発明され、1928年、パリのオペラ座で最初の公開演奏会が開かれました。真空管による発振器から生じた音を組み合わせることで3種類のスピーカーから再生する電波楽器で、鍵盤で演奏するほか、鍵盤手前の指輪付きリボンをスライドさせて音程を変えることによって、オンド・マルトノ独特の不思議な響きが生まれます。じつは、名前に聞き覚えがなくても、その響きはCMやドラマの主題曲などで一度は耳にしているはず。シンセサイザーにも似ていますが、シンセサイザーのような無機質な音ではなく、ピアノやヴァイオリンなどと同じように、演奏者の生の感情表現が演奏に大きく反映される楽器です。

その幻想的な響きに誘われて、空から星たちが降ってきそうな、びわ湖のクリスマス。ちょっとおしゃれをして聴きにいらっやいませんか？

CHRISTMAS CONCERT



原田 節
(オンド・マルトノ、作曲)
Takashi Harada,
ondes martenot

慶応義塾大学経済学部卒業後、パリ大学を経てパリ国立高等音楽院オンド・マルトノ科を首席で卒業。ピアノを遠山慶子、オンド・マルトノをジャンス・ロリオに師事。パリ留学(1978~82)を機に、欧米各地でソロや室内楽活動、オーケストラとの共演を重ね、今まで初演してきた新作も200を超える。92年、シャイーの指揮でアムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団と共演してメシアンの「トゥランガリラ交響曲」を録音。パリ・バスティユ・オペラ座での「アッシジの聖フランチェスコ」の公演に、故メシアンの依頼により参加。そのほか、ミラノ・スカラ座管弦楽団やフィルハーモニア管弦楽団をはじめ、国内外の数多くのオーケストラにソロストとして招かれ、世界の一流指揮者と共演。3枚のソロCDを発表するほか、映画「ライジング・サン」(音楽:武満徹)の音楽にも参加。世界的なオンド・マルトノ奏者として、多方面において目覚ましい活躍を続けている。グローバル音楽奨励賞、出光音楽賞、飛騨古川音楽大賞奨励賞、横浜文化奨励賞。



長澤真澄
(ハープ)

Masumi Nagasawa, harp

17歳のときオランダに渡り、1978年、マーストリヒト音楽院のソリスト試験を最高点で卒業。翌年、特別優秀賞を受賞。アムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団との共演をはじめ、ヨーロッパの数々の音楽祭・演奏会に出演。世界各国でソロ・リサイタルを開く。グランドハーブのほか、アイリッシュハーブやチロルハーブ、さらに天平時代より正倉院に伝わるハーブ“筥儀(くび)”の演奏も行ない、活躍の場を広げている。5枚のCDを発表。村松賞音楽部門大賞受賞。在オランダ・アムステルダム。



鈴木理恵子
(ヴァイオリン)

Rieko Suzuki, violin

桐朋学園大学卒業後、アメリカ・インディアナ大学で学ぶ。1991年帰国。サイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとしてヨーロッパツアーにも参加。97年、10年間アシスタント・コンサートマスターを務めた新日本フィルハーモニー交響楽団を退団。ソリスト、室内楽奏者として幅広い活躍が期待されている。



桑田 譲
(ヴァイオリン)

Jo Kuzata, violin

1984年、国立音楽大学を卒業。85~93年、新日本フィルハーモニー交響楽団に在籍の間、88年ウィーン市立音楽院で学ぶ。現在、新ヴィヴァルディ合奏団、ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラのメンバーとして活躍。また、ゲスト・コンサートマスターとして東京フィルハーモニー交響楽団などに招かれている。



馬淵昌子
(ヴィオラ)

Shoko Mabuchi, viola

桐朋学園大学音楽学部、およびパリ国立高等音楽院卒業。すばる弦楽四重奏団のメンバーとして、イタリアのパオロ・ボルチアーニ賞第2回国際弦楽四重奏コンクール第3位、東京国際音楽コンクール室内楽部門第2位。ソリストとしては1993年、ミュンヘン国際音楽コンクール・ヴィオラ部門第3位入賞。



山本裕康
(チェロ)

Hiroyasu Yamamoto, cello

桐朋学園大学音楽学部卒業。イタリア・キジアーナ音楽院で室内楽のディプロマ取得。1987年第56回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位、88年第1回淡路島国際室内楽コンクール第2位、91年第1回日本室内楽コンクール優勝。91~94年、東京都交響楽団の首席奏者を務める。オーケストラとの共演、ソロ、室内楽で活躍中。現在、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者。

びわ湖の午後 — 1. 米良美一〈カウンターテナー〉

宮崎駿のアニメ映画「もののけ姫」の主題歌を歌って話題を集めた米良美一。バロック作品から日本の叙情歌曲までレパートリーは幅広い。●1999年1月28日(木) 14:00開演 ●入場料=一般4000円/学生席2500円(いずれも全席指定) ●チケット発売開始 10月31日(土)/友の会優先発売開始 10月28日(水)

【びわ湖ホール友の会】会員募集中!

チケットの優先購入、情報誌、公演チケット情報の定期送付など、特典をいっぱいご用意しました。●年会費=2312円(DCカード年会費を含む) ●入会資格=18歳以上で安定継続収入のある方。または18歳以上の学生の方(高校生を除く) ●お問い合わせ・お申し込み=財団法人びわ湖ホール事業部広報営業課 TEL.077-523-7137

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806
滋賀県大津市打出浜15番1号

●交通のご案内

大阪から39分、京都から10分、名古屋から60分(JR利用・大津駅着)
●JR琵琶湖線「大津」駅、「膳所」駅より徒歩約15分
●京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分
●名神高速大津ICより約5分
(びわ湖ホール駐車場854台・有料)

